

道 別	市	部	町	部	村	部	計	沖		總		計
								患者數	人口萬	患者數	人口萬	
明 治 四 十 四 年	10	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10	0.11	1.0	1.0	1.0
大 正 元 年	1	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1	0.11	1.0	1.0	1.0
二 年	2	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	2	0.11	1.0	1.0	1.0
三 年	3	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	3	0.11	1.0	1.0	1.0
四 年	4	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	4	0.11	1.0	1.0	1.0
五 年	5	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	5	0.11	1.0	1.0	1.0
六 年	6	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	6	0.11	1.0	1.0	1.0
七 年	7	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	7	0.11	1.0	1.0	1.0
八 年	8	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	8	0.11	1.0	1.0	1.0
九 年	9	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	9	0.11	1.0	1.0	1.0
同 年	10	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10	0.11	1.0	1.0	1.0
同 年	11	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	11	0.11	1.0	1.0	1.0
同 年	12	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	12	0.11	1.0	1.0	1.0
同 年	13	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	13	0.11	1.0	1.0	1.0
同 年	14	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	14	0.11	1.0	1.0	1.0
同 年	15	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	15	0.11	1.0	1.0	1.0
同 年	16	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	16	0.11	1.0	1.0	1.0
同 年	17	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	17	0.11	1.0	1.0	1.0
同 年	18	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	18	0.11	1.0	1.0	1.0
同 年	19	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	19	0.11	1.0	1.0	1.0
同 年	20	0.11	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	20	0.11	1.0	1.0	1.0

一 觀 察

一、既往十ヶ年間全國患者發生ノ大勢

人口萬ニ對スル患者數ニ付テハ明治四十四年、大正元、二年ニ於テ大差ナカリシモ大正三、四、五年ハ漸次増加ヲナシ大正六年ニ至リ一時的減少ヲ見タルモ大正七八年ハ漸次増加シ大正九年ニ至リ稍減少ヲ見ルニ至レリ、大正七八年ニ増加ヲ示セルハ其ノ原因奈邊ニ在ルヤヲ窺知シ難キモ恰カモ大正七年初夏ニ其ノ徵ヲ現ハシ同年秋期ヨリ劇甚ナル全國的流行ヲ來シタル流行性感冒ト何等カノ因縁ナカルヘキヤヲ想ハシムルモノアリ、當時ニ於ケル箇々ノ事例ニ依ルモ臨床上鑑別困難ナルモノ多クハ流行性感冒トシテ處置セラレ法ニ依ル嚴重ナル隔離消毒等行ハレスシテ病毒ノ散蔓ヲ來ツタルタメニ周圍ニ感染ノ機會ヲ多カラシメタルモノ尠カラサリシハ其ノ一原因タリシナルヘシ、既往十ヶ年間ノ患者百對死亡ニ於テハ大差ナキモ大正七年ニ於テ稍々著明ナル増加ヲ認ムルハ此亦流行性感冒ノ劇シキ流行ト關係スルトコロナカリシヤヲ想ハシム

以上ノ既往十ヶ年間ニ於ケル流行ノ大勢ヲ市部町部村部別ニ概觀スルニ患者發生數ハ大正六年前以前ハ毎年殆ント差ナシ大正七年以後ニ於テ大體ニ於テ増加ヲ示シタリ、市部ニアリテハ大正八年ニ最多數ヲ示シ町部ニアリテハ入正八、九年ニ著シク多數ヲ示シ村部ニアリテハ大正八、九年稍多數ヲ示セリ

二、道廳府縣別患者並死亡ノ概勢

各道廳府縣ニ於ケル人口萬ニ對スル患者數ハ、概シテ全國ノ趨勢ニ同シク大正六年迄ハ一起一伏動モスレハ増加ノ傾アリシカ、大正七年ヨリ著シク増加シタル府縣多キモ既往十ヶ年發生累

年大差ナキモノ左ノ如シ

大阪、岐阜、長野等

各道廳府縣ニ於ケル既往十ケ年ニ於テ患者發生ノ人口萬ニ對スル率ハ年ニ依リ多少ノ差アルハ勿論ナルモ累年大差アルモノ左ノ如シ

奈良、福井、岡山、廣島、徳島、香川、沖繩等

各道廳府縣ニ於ケル既往十ケ年ニ於テ患者發生ノ人口萬ニ對セル率カ他道廳府縣ニ比シ累年著シク高キモノ左ノ如シ

北海道、東京、山梨、宮城、福島、岩手、青森、山形、秋田、福岡、大分、熊本等

同低キモノ左ノ如シ

千葉、茨城、奈良、三重、滋賀、岐阜、福井、石川、富山、和歌山、徳島、佐賀、宮崎、鹿児島、沖繩等

各道廳府縣ニ於ケル既往十ケ年ニ於テ著シク患者發生増加ノ趨勢ヲ示セルモノ左ノ如シ

北海道、東京、京都、神奈川、茨城、奈良、愛知、静岡、山梨、長野、福島、岩手、島根、岡山、徳島、香川、高知、熊本、沖繩等

同漸次減少ノ趨勢ヲ示セルモノ左ノ如シ

富山、鳥取等

各道廳府縣ニ於ケル既往十ケ年ニ於テ患者百對死亡ノ著シク高キモノ左ノ如シ

大阪、奈良、石川、廣島、徳島、香川等

同低キモノ左ノ如シ

北海道、静岡、山梨、宮城、熊本、沖繩等

## 第二 患者發見方法

### 一 患者發見方法別表

(大正九年)

都 京	東 京			北 海 道			醫師届出	患者申告	検病的 戸口調査	健康診断	死體檢案	投	告	告	告	他	合	計	
	計	市部	郡部	計	市部	郡部													計
合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者	合計百中 患者
1.2	1.1	1.3	1.0	1.5	1.2	1.4	1.1	1.0	1.2	1.3	1.1	1.0	1.1	1.2	1.3	1.1	1.0	1.1	1.2
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

醫師届出	患者申告	検病 戸口調 査的	健康診断	死體検査	投	書密	告	其	他	合	大 阪			神 奈 川			兵 庫			長 崎		
											計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部
											患者	患者	患者	患者	患者	患者	患者	患者	患者	患者	患者	患者
1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	

醫師届出	患者申告	検病 戸口調 査的	健康診断	死體検査	投	書密	告	其	他	合	新 潟			埼 玉			群 馬			千 葉		
											計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部
											患者	患者	患者	患者	患者	患者	患者	患者	患者	患者	患者	患者
1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	1,217	
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	

茨城			栃木			奈良			三重			醫師届出	患者申告	検口調査	健康診断	死體検案	投書	密告	其他	合計	
計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部										
																					合計百中
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

114

愛知			静岡			山梨			滋賀			醫師届出	患者申告	検口調査	健康診断	死體検案	投書	密告	其他	合計	
計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部										
																					合計百中
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

117

島 福	城 宮			野 長			阜 岐			醫師届出	患者申告	検 口 調 査 的	健康診断	死體検案	投 書	告 其	他 合	計
	計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部									
計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者
1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0

田 秋	山			青 森			手 岩											
	計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部									
計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者	計 合計百中 患者
1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0	1.0 1.0 1.0

取	鳥			富			石			井			福	醫師届出	患家中告	戸檢病 口調査的	健康診断	死體檢案	投	密	告	其	他	合	計		
	計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部														計	郡部
計	患	合計百中	患	計	患	合計百中	計	患	合計百中	計	患	合計百中	計	患	合計百中	計	患	合計百中	計	患	合計百中	計	患	合計百中	計	患	合計百中
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

口	山			廣			岡			島			根	島	計	患	合計百中										
	計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部						計	郡部	市部							
計	患	合計百中	患	計	患	合計百中	計	患	合計百中	計	患	合計百中	計	患	合計百中	計	患	合計百中	計	患	合計百中	計	患	合計百中	計	患	合計百中
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

和歌山			徳島			香川			愛媛			醫師届出	患者申告	検病の 戸口調査	健康診断	死體検案	投	密	告	其	他	合	計					
計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部																	
合計 100.00	患者 11.5	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0
合計 100.00	患者 11.5	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0

1111

高知			福岡			大分			佐賀			醫師届出	患者申告	検病の 戸口調査	健康診断	死體検案	投	密	告	其	他	合	計					
計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部																	
合計 100.00	患者 11.5	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0
合計 100.00	患者 11.5	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0	合計 100.00	合計 100.00	患者 1.0

1111

總計	沖			鹿兒島			宮崎			熊本			醫師届出	忠家中管	戸檢病調査的	健康診断	死體檢案	投書密告其他	合計	
	計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部								
合計百中	合計百中	患者	患者	合計百中	患者	患者	合計百中	患者	患者	合計百中	患者	患者	合計百中	患者	患者	合計百中	患者	患者	合計百中	患者
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

一一 觀察

合計	沖			鹿兒島			宮崎			熊本		
	計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部	計	郡部	市部
合計百中	合計百中	患者	患者	合計百中	患者	患者	合計百中	患者	患者	合計百中	患者	患者
100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

患者發見方法別表ヲ觀察スルニ當リ豫メ考慮スヘキコトハ其ノ發見カ悉ク醫師ノ届出ニ依ルヲ以テ理想トスルモ、コハ醫療ノ完全ナル普及ト且迅速ナル診斷トニ俟タサルヘカラス、斯ノ如キハ現在ニ於テ之ヲ望ムコト能ハサルモノトスレハ他ノ發見方法ノ存スルコトハ止ムヲ得サルコトニ屬スルコト之レナリ、茲ヲ以テ醫師ノ届出ノ割合最モ多クシテ患者ノ死亡率低キ場合ヲ以テ比較的良好ナルモノト觀察スルヲ得ヘシ、又檢病の戸口調査、健康診斷、死體檢案等ニ依ル發見數ノ多キハ醫療普及ノ不備又ハ醫師ノ診定遲延ノ反映ト認ムルヲ得ヘシ、又少數ナカラモ忠家ノ申告ニ依ル發見ノ存スルハ衛生智識ノ普及發達ニ由ルモノナリ、此等ハ醫療機關ノ普カラサル缺陷ヲ償フ價值アルモノニシテ防疫上洵ニ欣フヘキ現象ナリ

一 總括的觀察

大正九年中醫師届出ニ依ル發見ハ八六・二一% (市部八九三・三三二%) ニシテ之ニ次クヲ檢病の戸口調査八・六六% (市部一〇三・六六%) トス、次ハ健康診斷三・一四% (市部〇九三・九六%) ニシテ以下投書、死體檢案



密告忠家申告ニ依ルモノハ〇・二乃至〇・二七%ニシテ殆ント伯仲シ別ニ各項以外ノ其他ニ屬スルモノ一・一六%アリ

而シテ其ノ發見ノ大部分ハ醫師ノ届出ニ依ルモノナルコトハ之レ當然ナルヲ以テ從ツテ官公ノ施設ニ於テ醫師ノ診斷上ニ資スル方法醫師會トノ連絡當該官憲患者及忠家ニ對スル態度處置竝ニ一般ノ醫師對忠家ノ關係等ヲ考察スルコトカ防疫上最モ有意義ナルモノタルコトヲ想ハサルヲ得ス而シテ醫師届出ニ依ル發見ノ市郡部別ニ於テ郡部ハ市部ヨリ著シク低率ヲ示スハ一ハ醫療ノ普及少キト衛生思想ノ程度低キトニ因ルモノハ檢病的戸口調査等施行ノ難易ニモ關セシナル可シ檢病的戸口調査健康診斷及死體檢案ニ依ルモノノ合計カ全數ノ約一割二分存スルハ未タ以テ警察的取締ノ忽緒ニ附スヘカラサルヲ語ルモノト云フヘシ

以上ハ患者トシテ取扱ハレタルモノニ就テノ數字ニシテ實際ニ於テハ尙左記ノ範圍ニ屬スルモノハ何等ノ豫防方法ヲ講スルコトナクシテ所在病毒ヲ散蔓シツツアルモノト考ヘ得ヘシ

- 一 病原體保有者
- 二 醫師ノ診定シ得サル患者
- 三 醫療ヲ受ケサル患者

從ツテ此等ノ傳染源ニ對スル豫防施設トシテハ病原體保有者ノ檢索醫師診斷ヲ補助スヘキ材料檢査施設ノ普及竝ニ一般醫療ノ普及ヲ必要ノ項目トシテ數ヘ得ヘシ

二 地方別觀察

醫師届出ニ依ル發見率ノ比較的低キ府縣左ノ如シ

府縣名	醫師届出率 (患者百對)	患者百ニ付死亡 (第一表 大正九年)	人口萬ニ付患者 (同上)
岡山	六三・七六	一七・七八	一〇・四五
香取	六四・九六	一八・六〇	八・九六
鹿島	六六・〇八	一六・五二	二・四八
富山	六六・六七	二八・九九	一・七四
山形	六九・一三	一九・二〇	一八・九六
福島	七一・三八	一八・二四	一七・二九
山梨	七二・九八	一五・二六	二五・六〇
鳥取	七三・〇〇	二〇・六六	七・七六
千葉	七四・二三	二一・九三	四・六六
宮城	七八・七一	一五・五二	二二・〇九
全國平均	八六・二一	一九・九六	一〇・〇五

對照ノ爲醫師届出ニ依ル發見率ノ比較的高キ府縣ヲ掲クレハ左ノ如シ

府縣名	醫師届出率 (患者百對)	患者百ニ付死亡 (第一表 大正九年)	人口萬ニ付患者 (同上)
佐賀	一〇〇・〇〇	二八・九五	一・一三
分岐	一〇〇・〇〇	二〇・九五	二・五九
三重	九八・六九	二二・三一	一四・七五
愛知	九七・八一	二三・五〇	四・九三
和歌山	九七・五八	一一・二三	八・六九
石川	九七・四四	二六・九二	四・二一
山口	九七・一〇	二三・二七	三・六四
徳島	九六・九八	一九・二八	八・三三
島根	九六・五一	二二・〇九	二・二二

府縣名	醫師届出率(患者百對)	患者百ニ付死亡(大正九年)	人口萬ニ付患者(同上)
大 阪	九五・八四	二・八・八八	八・〇七
奈 良	九五・六九	二・三・〇九	八・四四
全 國 平 均	八六・二一	一・九・九六	九・八五

前表ニ依レハ患者死亡率ハ各一、二ノ例外アルモ概シテ醫師届出ニ依ル發見ノ少ナキ地方ニ低ク醫師届出ノ多キ地方ニ高シ、其ノ原因果シテ奈邊ニアルヤヲ知ラスト雖患者療養別ノ如キ大ニ斟酌ノ要アルモ本表ニ付假ニ推想スレハ患者發見ノ大部分ヲ醫師届出ニ俟ツ地方ハ重症者ノ多クカ計上セラレルモ一因タルヘキカ、果シテ然ラハ斯ノ如キ地方ニ在リテ一層檢病の戸口調査、健康診斷等ヲ勵行スレハ人口ニ對スル患者率ハ増加スルモ死亡率ハ減シ從ツテ比例上醫師届出率減少セララルヘキモノカ

更ニ人口ニ對スル患者率ヲ見ルニ、此亦一、二ノ例外アルモ概シテ醫師届出率ノ多キ地方ニ患者率少ナキヲ見ルハ前述ノ假想ヲ裏書スルモノニ非サルカ、換言スレハ斯ノ如キ地方ハ輕症患者ノ多數ヲ本表數字以外ニ存スルモノニ非サルカ、果シテ然ラハ胃頭ニ考慮シタル醫師届出カ發見方法ノ全部ニシテ而モ死亡率低キヲ要求スル理想ハ裏切ラレ、醫師届出ノ良好ナルニ非スシテ其ノ他ノ方法ヲ講スルコト薄キニ依ルトノ不満足ナル結論ヲ得ヘシ

以上ハ大正九年一ケ年ノ患者ニ就テノ觀察ナルカ、以上甲乙ノ各府縣ニ於ケル最近十ケ年間ノ患者増加ノ趨勢ハ如何之ヲ第一表市部町部村部別患者表ニ見ルニ左ノ如シ

醫師届出率高キ府縣 (十ケ年間人口一萬對患者ノ趨勢) 同上低キ府縣 (同)

佐賀 (100.00)	大差ナシ	岡山 (33.6)	大増、五倍、二〇七一—一〇四五
沖繩 (100.00)	大増、三倍、〇・九四—二・五九	香川 (55.6)	漸増、二倍、四・八九—八・九六 (明治四十四年〇・五、大正元年〇・八ハ例外トシテ)
大分 (96.6)	大差ナシ	鹿兒島 (55.6)	大差ナシ
三重 (95.8)	漸増、二倍以上	富山 (55.6)	漸減、三・九—一・七四
愛知 (95.6)	漸増、五・八六—八・六九	山形 (55.6)	大差ナシ (明治四十四年三・三〇七ヲ例外トシテ)
和歌山 (95.4)	漸減不定	福島 (55.6)	漸増、一〇・九四—一七・二九
石川 (95.0)	僅増、二・八五—三・六四	山梨 (55.6)	不定、僅増
山口 (95.6)	増減不定、一時増、近時減	鳥取 (55.6)	漸減、二分—以下
徳島 (95.5)	大増、十倍、〇・一六—二・二二	千葉 (55.6)	漸増、二倍以上、一・八九—四・六六
大 阪 (95.4)	大差ナシ	宮 城 (55.6)	漸増、二倍
奈 良 (95.3)	大増、四—五倍		

即チ醫師届出率低キ地方ニ於テハ、患者漸減ノモノニ、大差ナキモノ及不定ヲ加ヘ三、僅カニ増一「大増」ヲ示スモノハ岡山一縣ノミナルカ、醫師届出率高キ地方ハ「減」ナク、大差ナキモノ及不定ヲ加ヘ五、僅カニ増セルモノニシテ、「大増」ヲ示スモノ徳島ノ十倍、奈良ノ四—五倍、沖繩ノ三倍等アリ

以上概觀スルニ後者ノ形勢不良ナルヲ見レハ結局醫師届出率高キ府縣ハ成績可ナラス、別言スレハ本邦現狀ニ於テハ患者發見ノ爲各種ノ警察的手段ヲ講スルヲ必要トスルモノニ非サルヤヲ思ハシムルモノアリ

更ニ大正九年ニ於ケル「醫師届出」ノ關係ニ付特殊ナル市部又ハ郡部ヲ記セハ左ノ如シ

府縣市部	醫師届出	備 考
栃木縣市部	五七・三五	健康診斷 二七・九四
福島縣市部	四五・六二	檢病の戸口調査 四七・九四

縣名	醫師届出	健康診断	備考
島取縣郡部	六五・九七	健康診断	一七・八九
香川縣郡部	六〇・五八	檢病的戸口調査	檢病的戸口調査 一五・四四
富山縣郡部	六一・四五	同	三九・〇六
岡山縣郡部	六〇・六四	同	三四・九四
鹿兒島縣郡部	五八・〇二	健康診断	三三・六八
全國平均	八・六六	健康診断	二一・一八
			檢病的戸口調査 一三・一四

朽木並ニ福島ノ市部ニ於テ健康診断又ハ檢病的戸口調査ニ依ル發見カ全數ノ三割乃至五割ニ近キヲ見ルハ同年ニ限ル特殊ノ事情ナルヤ之ニ付實數ヲ見ルニ朽木市部ハ三十九人ノ醫師届出ニ對シ十九人ノ健康診断發見ナルヲ以テ或特殊ノ場合爆發的流行等ノ際ニ於テ特ニ官憲ノ調査ヲ迅速ニ手ヲ延ハシタル場合ト假定スルヲ得ルモ福島市部ノ醫師届出一七七人ニ對シ檢病的戸口調査發見一八六人ナルハ一時の現象ト見ルヘク餘リニ檢病的戸口調査發見ノ多キ觀アリ右兩縣市部ニ付患者増加ノ趨勢ヲ見ルニ朽木ハ既往十ヶ年大差ナキモ福島ハ約三倍ニ増加シ居ルハ此ノ事實ト照合シテ防疫施設上考慮ヲ費スノ餘地アルヤヲ思ハシム

鳥取香川富山岡山鹿兒島ノ各郡部ニ於ケル醫師届出ノ割合ニ比シ他ノ方法ニ依ル發見ノ多キハ果シテ警察的取締ノ嚴密ニ行ハレ居ル結果ナルヤ之ニ付既往十ヶ年ノ患者發生ノ趨勢ヲ見ルニ鳥取富山ハ何レモ約半減シ鹿兒島ハ大差ナシ然ルニ香川ハ約倍加シ岡山ニ至リテハ數倍セリ此等二縣ハ他ニ患者増加ノ特別ノ原因アルヤヲ知ラサルモ何レモ檢病的戸口調査ニ依リ患者ノ三割—四割ヲ發見シ居ル程行届キ居ル割合ニ既往十ヶ年ニ患者漸増シ前者ハ約二倍ニ後者ハ數倍ニ達シタルハ成績トシテ可ナル所以ヲ見ス

檢病的戸口調査等カ周密ニシテ而モ的確ニ行ハレハ防疫上大ナル効果アルハ當然ナルモ一面ヨリ見レハ檢病的戸口調査等ニ依ル發見數ノ多キハ醫療ノ普カラサル問題ヲ別ニシテハ常ニ多數ノ患者カ放置セラレ居リシヲ語ルモノトスヘク今各府縣ニ付檢病的戸口調査及健康診断ニ依ル患者發見ノ比較的多キモノヲ記ルセハ左ノ如シ

府縣名	檢病的戸口調査	健康診断	計	既往十ヶ年成績
香川	三四・五七	二・二二	三四・五七	漸増約二倍
岡山	三一・八五	—	三一・八五	漸増五倍
富山	三一・一六	—	三一・一六	漸減約二分の一
山形	二二・二二	八・二二	三〇・四二	明治四十四年ヲ除キテハ大差ナシ
鳥取	二二・一一	一四・〇五	二六・一六	漸減約二分の一以下
鹿兒島	一〇・六二	一七・一一	二七・七三	大差ナシ
福島	二二・八〇	三・七〇	二六・五〇	僅増
山梨	一一・四三	一三・九一	二六・三四	不定、僅増
千葉	一九・七九	五・〇六	二四・八五	漸増約二倍
宮城	一六・四四	三・七三	二〇・一七	漸増約二倍
茨城	一二・九八	六・八一	一九・七九	漸増約二倍
全國平均	八・六六	三・一四	一一・八〇	漸増

前表ニ依ルニ其ノ成績ハ比較的良好ニシテ全國ヲ通シテノ成績ハ大勢上患者發生數漸次増加ノ傾向ヲ示セルニ反シ是等十一縣中ノ二縣ハ「漸減」四縣ハ「大差ナキ」又ハ僅カニ増加ヲ示シ居レリ

由是觀之檢病的戸口調査等ニ依ル患者發見多キ縣ハ大體ニ於テ成績ノ良好ナル結果ヲ示シ居

ルヲ見レハ検病調査等ニ依ル發見ノ少ナキ地方ハ之ヲ行ハサルニ依ルモノニシテ若シ此等ノ方法ヲ嚴密ニ施行スレハ多數ノ患者ヲ發見スルヲ得ヘシト論結セラルルノ止ムナキ狀勢ナリ而シテ此形勢ハ既述醫師届出ニ依ル發見ノ多キ地方ノ概シテ死亡率高キコトニ對應スルヲ覺ユ要之本表ヲ觀察シテ得タルモノハ本邦現狀ニ於テハ未タ醫師届出ニノミ倚賴スル能ハス警察的取締ノ嚴行ハ防疫上有効手段タルコトヲ失ハスト認ムルヲ得ヘシ而シテ本表ハ大正九年一ケ年ノ數字ニ依ル觀察ナルヲ以テ必スシモ正鵠ヲ得タルモノト云ヒ難シト雖亦以テ半面ノ理ヲ語ルニ足ルモノナルヘキカキ

### 第三 患者傳染徑路

一 患者傳染徑路別表

(本表ハ大正九年ニ終ル五ヶ年間ニ於テ調査シ得タル範圍ヲ以テ製表セルモノナリ)

道 府 縣 別	傳染 徑路 別		水系		食物		接觸		不明		合計
	河 水	井 水	其 他	實 數	合 計	實 數	合 計	實 數	合 計	實 數	
北海道	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
東京	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
京都	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
大阪	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
神奈川	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
計	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

道廳府縣別	傳染徑路別		實數合計百中	實數合計百中	實數合計百中	實數合計百中	實數合計百中	實數合計百中	實數合計百中
	水	系							
茨城	市部	郡部	101	100	100	100	100	100	100
千葉	市部	郡部	101	100	100	100	100	100	100
群馬	市部	郡部	101	100	100	100	100	100	100
埼玉	市部	郡部	101	100	100	100	100	100	100
新潟	市部	郡部	101	100	100	100	100	100	100
長崎	市部	郡部	101	100	100	100	100	100	100
兵庫	市部	郡部	101	100	100	100	100	100	100
合計			101	100	100	100	100	100	100

四四

道廳府縣別	傳染徑路別		實數合計百中	實數合計百中	實數合計百中	實數合計百中	實數合計百中	實數合計百中	實數合計百中
	水	系							
岐阜	市部	郡部	101	100	100	100	100	100	100
滋賀	市部	郡部	101	100	100	100	100	100	100
山梨	市部	郡部	101	100	100	100	100	100	100
静岡	市部	郡部	101	100	100	100	100	100	100
愛知	市部	郡部	101	100	100	100	100	100	100
三重	市部	郡部	101	100	100	100	100	100	100
奈良	市部	郡部	101	100	100	100	100	100	100
栃木	市部	郡部	101	100	100	100	100	100	100
合計			101	100	100	100	100	100	100

四四

道 府 縣 別	傳染 徑 路 別		水 系 傳 染		飲 食 物 傳 染		接 觸 傳 染		不 明		合 計
	河 水	井 水	其 他	實 數	合 計	實 數	合 計	實 數	合 計		
秋 田	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
山 形	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
青 森	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
岩 手	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
福 島	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
宮 城	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
長 野	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
實 數	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
合 計	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計

道 府 縣 別	傳染 徑 路 別		水 系 傳 染		飲 食 物 傳 染		接 觸 傳 染		不 明		合 計
	河 水	井 水	其 他	實 數	合 計	實 數	合 計	實 數	合 計		
山 口	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
廣 島	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
岡 山	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
鳥 根	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
鳥 取	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
富 山	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
石 川	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
福 井	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
實 數	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計
合 計	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計	市 部	計

道府縣別	和歌山		德島		香川		愛媛		高知		福岡		大分		傳染経路別	
	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部		
水系															河水	
																井水
傳染															其他	
飲食物傳染															實數合計百中	
接觸傳染															實數合計百中	
不明															實數合計百中	
合計																

道府縣別	佐賀		熊本		宮崎		鹿兒島		沖繩		合計			
	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部	市部	郡部		
水系													河水	
														井水
傳染													其他	
飲食物傳染													實數合計百中	
接觸傳染													實數合計百中	
不明													實數合計百中	
合計														

二 觀察

全國各府縣ニ於テ調査シ得タル腸チフス患者傳染徑路別調ハ第三表ノ示ス如クナルカ、由來本調査ハ當該府縣ニ於ケル調査從事當局者各異ナルヲ以テ數字ノ示ス處必シモ其ノ真相ヲ語ルモノト斷スル能ハサルヘキモ、大體ニ於ケル比較ハ相當價值アルモノト認ムル事ヲ得ヘシ

一、總括的觀察  
示サレタル患者總數七五、一六五人ノ傳染徑路別左ノ如シ

水系傳染	一〇、七二五人	一四・二七%
飲食物系傳染	八、四四四人	一一・二三%
接觸傳染	一六、三九三人	二一・八一%
不明	三九、六〇三人	五二・六九%

前記數字ニ依リ、不明ヲ除キタル三種ノ傳染徑路中ニ於テハ接觸傳染(看護從事 一四、八〇六人 其他 一、五八七人)ハ其ノ約半數(四六・〇八%)ヲ占メ、他ノ半數ハ水系ト飲食物系傳染ナリ

接觸傳染ノ數字ハ實際ヨリハ多ク計算セラレル傾アルモ暫ラク本表ニ依リ觀察ヲ試ムルニ、其ノ内譯ハ多種多樣ナルヘキモ約三分ノ一ヲ占ム、看護從事ニ依ル傳染ハ恐ラクハ家庭ニ於ケル看護ノ際ノ傳染カ大部分ナルヘク、此等ニ對シテハ一般人ノ傳染病豫防消毒ニ關スル智識ノ普及ニ努ムル外ナカルヘシ、其ノ他ノ接觸傳染ハ患者若ハ患者ト決定前ノ同居關係ヲ主トスヘク、此等ニ對シテハ早期ニ於ケル診斷ノ確定ヲ重要トスルト共ニ家庭ニ於ケル隔離方法ノ勵行又ハ病院病舎ニ隔離スル外ナシ

接觸傳染ニ關シ市部ト郡部トノ比ヲ見ルニ市部一五・二〇%、郡部二四・一六%ニシテ郡部ニ多キ

ハ豫防智識ノ差異ニモ依ルヘキモ隣保交通ノ繁キ等ハ一因トシテ有力ナルモノナルヘシ

水系傳染ニ付キ市郡ノ關係ヲ見ルニ各々ノ發生患者ニ對スル徑路別ハ市部五〇・七%、郡部一七・五四%ニシテ市部ニ少キハ上水道ノ普及(全國各市區部第一回國勢調査時人口一〇、二五〇、九六五人ノ内上水道飲用者ヲ平均セ七〇%ト看做)カ市部人口ノ約半數以上ニ亘リ居ル關係アルヘク、該徑路別ノ内譯ヲ見ルニ市部ハ井水ニ依ル傳染最モ多クシテ他ノ二者ヲ合計シタル數即チ全水系傳染ノ約半數ニ當リ、郡部ハ之ニ反シ河水ニ依ルモノカ全水系傳染ノ約半數ニ相當シ居ルハ、市部ニ於ケル共同井戸ニ對スル改善ト、郡部ニ於ケル簡易水道等ニ對スル施設ノ差當リノ急務ナルヲ語ルモノナルヘク、而シテ全體トシテ患者總數ノ一四・二七%ヲ占メ、不明ヲ除キタル三系ノ内ニ於テ第二位ヲ占ムル水系傳染ニ對シテハ、飲料水改良乃至水道ノ敷設獎勵ハ腸チフス豫防ノ根本問題トシテ、尙又官公ノ手ヲ以テ比較的施設シ易キ問題トシテ焦眉ノ緊要事項タルヲ認ム

飲食物系傳染徑路ニ依ル患者ハ總數ノ一一・二三%ニシテ市部四・六〇%、郡部一三・五九%ナルヲ以テ郡部ハ市部ノ約三倍ニ當リ居レリ、此亦接觸傳染ト同様ノ理由ニテ衛生智識ノ低キト隣保交通ノ頻繁ナル等カ其ノ主因ヲ爲スモノト認ムヘキカ

二、地方的觀察

各府縣別ニ觀察スルコトハ却ツテ煩雜混乱ヲ招ク虞アルヲ以テ東西各地ノ代表的府縣ニ付概觀スルニ左ノ如シ



地方及府縣	水	系	飲食物系	接	觸	不	明
大都市包含府縣		〇・四六					
東京府					一一・六一		八七・九三
大阪府			〇・四一		一一・二三		八七・三六

右何レモ「不明」ノ割合多キハ調査困難ナル事情ノ諒トスヘキモノアリテ止ヲ得サルモノト認ム

地方及府縣	水	系	飲食物系	接	觸	不	明
東北地方		一四・九〇			八・三四		五二・五〇
宮城縣		一一・〇三			二二・二〇		四九・〇七
茨城縣		五・七四			三一・〇六		五六・九三
群馬縣		二九・四九			三五・一九		三一・七八
群馬縣		一七・二九			三三・六一		三六・二九
東海地方		二二・三八			三一・六六		四九・一二
三重縣		二二・五一			七・四一		六五・一四
滋賀縣		一四・〇一			三三・三三		四二・〇三
近畿地方		一五・九四			三九・八六		四四・二〇
北陸地方		一・一〇			二九・五八		六八・八七
山陰地方		二四・五〇			二二・三七		四四・四二
島根縣		一七・五二			二一・八〇		五一・八七
岡山縣		二一・一八			五七・一一		一八・四六
廣島縣		一〇・七七			二〇・一八		五八・一五
愛媛縣		一一・一八			三〇・一五		四〇・一四
高知縣		〇・八二			四・九四		九四・〇三

九州地方	水	系	飲食物系	接	觸	不	明
大分縣		三二・八一			三・四一		一一・三四
長崎縣		二・八〇		八・九六	一五・六七		七二・五七

前表ハ一ノ假定ニシテ大體ノ觀察ニ供スル目的ナルカ之ヲ見ルニ東北地方ニ於テ飲食物系多キニ對シ關東地方ノ同系著明ニ少ナキコト、北陸地方ニ飲食物系少ナキコト、山陰地方ニ水系ノ多キコト及九州ニ飲食物系少ナキコト等カ何等カノ地方民俗風習ノ關係ヲ暗示スルモノニ非ルヤノ觀アリ

次ニ山岳地方ト平坦地方トニ何等カノ關係ナキヤニ付摘記觀察ヲ試ムルニ

地方及府縣	水	系	飲食物系	接	觸	不	明
山岳地方		一九・四二			〇・三四		四二・五四
山梨縣		一七・五二			八・八一		五一・八七
島根縣		一・五九			九・五三		六六・九九
宮崎縣		五・七四			六・二八		五六・九二
茨城縣		二・三八			一六・八四		四九・一二
三重縣		一〇・七七			一〇・九〇		五八・一五
平坦地方							

即チ代表縣ノ抽出ニ依リ異ナルヘキモ大體ニ於テ山岳地方ニ水系ノ割合多クシテ飲食物系ノ少ナキヲ見ルヘシ

以上本表ニ依リ臆氣乍ラ觀取シ得ル點ハ、市部ハ徑路ノ調査困難ナルコト、概シテ接觸傳染多キコト、山岳地方ニ水系傳染ノ多キコト及文化ノ程度低キ地方ニ飲食物傳染多キ傾アルコト等ニシテ

之ニ據リテ豫防施設上想起セラルル諸點ハ凡ソ左ノ如クナルヘシ

- 一、患者ノ早期發見 病院收容主義ト自宅療養主義ノ何レカ患者ヲ早期ニ發見シ得ルカハ當該地  
方ノ民俗風習ニ依ル外ナク、場合ニ依リ併用主義ノ必要トスルトコロモアルヘシ
- 二、自宅療養ノ場合ニ於ケル有効ナル隔離方法ノ勵行
- 三、市部ニ於ケル水道使用ノ普及
- 四、山岳地方ニ於ケル飲用水、使用水供給方法ノ改善
- 五、一般ニ對スル豫防智識ノ涵養等

### 第四 療養別患死者

一 療養別患死者表 (大正九年ニ終ル既往五ケ年間)

大正六年			大正五年			市部	郡部	計
計	自宅療養	舍病院收容	計	自宅療養	舍病院收容			
患死者百ニ對スル患者	患死者百ニ對スル患者	患死者百ニ對スル患者	患死者百ニ對スル患者	患死者百ニ對スル患者	患死者百ニ對スル患者			
10.0	10.0	10.0	12.0	10.0	10.0	北海道		
10.0	10.0	10.0	12.0	10.0	10.0	東		
10.0	10.0	10.0	12.0	10.0	10.0	京		
10.0	10.0	10.0	12.0	10.0	10.0	京		
10.0	10.0	10.0	12.0	10.0	10.0	都		
10.0	10.0	10.0	12.0	10.0	10.0	大		
10.0	10.0	10.0	12.0	10.0	10.0	阪		
10.0	10.0	10.0	12.0	10.0	10.0	神奈川		
10.0	10.0	10.0	12.0	10.0	10.0	兵		
10.0	10.0	10.0	12.0	10.0	10.0	庫		



		大正五年			大正六年		
		計	自宅療養	舍病院收容	計	自宅療養	舍病院收容
		患者 死者 百對	患者 死者 百對	患者 死者 百對	患者 死者 百對	患者 死者 百對	患者 死者 百對
長崎	市部	1,200	1,100	100	1,300	1,200	100
	郡部	1,100	1,000	100	1,200	1,100	100
新潟	市部	1,100	1,000	100	1,200	1,100	100
	郡部	1,000	900	100	1,100	1,000	100
湯崎	市部	1,000	900	100	1,100	1,000	100
	郡部	900	800	100	1,000	900	100
埼玉	市部	1,000	900	100	1,100	1,000	100
	郡部	900	800	100	1,000	900	100
群馬	市部	1,000	900	100	1,100	1,000	100
	郡部	900	800	100	1,000	900	100
千葉	市部	1,000	900	100	1,100	1,000	100
	郡部	900	800	100	1,000	900	100
茨城	市部	1,000	900	100	1,100	1,000	100
	郡部	900	800	100	1,000	900	100

五九

		大正七年			大正八年		
		計	自宅療養	舍病院收容	計	自宅療養	舍病院收容
		患者 死者 百對	患者 死者 百對	患者 死者 百對	患者 死者 百對	患者 死者 百對	患者 死者 百對
長崎	市部	1,300	1,200	100	1,400	1,300	100
	郡部	1,200	1,100	100	1,300	1,200	100
新潟	市部	1,200	1,100	100	1,300	1,200	100
	郡部	1,100	1,000	100	1,200	1,100	100
湯崎	市部	1,100	1,000	100	1,200	1,100	100
	郡部	1,000	900	100	1,100	1,000	100
埼玉	市部	1,000	900	100	1,100	1,000	100
	郡部	900	800	100	1,000	900	100
群馬	市部	1,000	900	100	1,100	1,000	100
	郡部	900	800	100	1,000	900	100
千葉	市部	1,000	900	100	1,100	1,000	100
	郡部	900	800	100	1,000	900	100
茨城	市部	1,000	900	100	1,100	1,000	100
	郡部	900	800	100	1,000	900	100

五九